

6/15

福祉を連携により地域で支える

第1回「ちくしの福祉村」公開講座

「ちくしの福祉村」は、20年以上にわたってだれもが暮らしやすい福祉のまちづくりの取り組みを行っています。今年度は「地域共生社会」を統一テーマに、年6回の公開講座を予定、1回目がかみーりやで開催され約50人が参加しました。

山崎 安則さん(筑紫女学園大学教授)を招き、国の制度改正により地域の福祉がどう変わっていくか、について分かりやすく説明があり、参加者はメモをとるなど熱心に聞いていました。



6/6

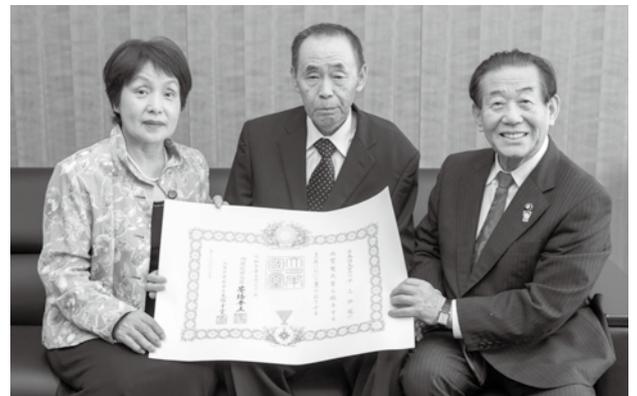
地域を守り続けた功績に報いる

平山 弥榮さんが瑞宝双光章を受章

市内山家在住の平山 弥榮さんが令和元年春の叙勲で瑞宝双光章を受章し、この日、藤田市長に報告しました。

これは、筑紫野市消防団で昭和44年から昨年の3月まで49年活動し、団長を10年務めるなど、市の安全安心を守るために長年にわたって尽力した平山さんの功績が認められたものです。

平山さんは「これからも地域の安全安心を守るため、消防団の新しい世代の活躍を期待しています」と話していました。



平山さん(中央)と平山さんを支える妻のカヨ子さん(左)

6/23

仲間と成長する1週間

第9回山家通学合宿

山家小学校の児童が山家1区公民館で6泊7日の共同生活を行いながら学校に通う山家通学合宿。9回目となる今年には19人の児童が参加しました。

初日の23日(日)に行われた開講式では「できなかったことをできるようになる」「仲間と協力して助け合う」などそれぞれの目標を発表。地域の皆さんのサポートを受けながら家事などを協力して行い、大きく成長した1週間となりました。



災害時を想定し、班員の安全を確認しながら移動する訓練

6/9

歯について楽しく学ぶ

第42回歯を守る集い 食と健口づくりフェスタ2019

筑紫歯科医師会が主催する「第42回歯を守る集い 食と健口(けんこう)づくりフェスタ2019」がかみーりやで開催されました。会場は筑紫地区の5市を巡っており、筑紫野市では5年ぶりの開催です。

石こうを使って手形を作ってくれるコーナー、歯科医になりきる虫歯の治療体験、正しい歯磨きを学ぶコーナー、歯を丈夫にするおやつを試食など盛りだくさんの内容で、親子連れなど多くの方が歯について楽しく学んでいました。



本格的な虫歯の治療体験に夢中になる子どもたち